

第8回「淀川水系ダム事業費等監理委員会」の議事概要について

1. 開催日時：平成28年8月2日（火）14:00～16:00

2. 開催場所：メルパルク京都 6階 会議場D【鞍馬】
(京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町)

3. 委員：岸田 潔（京都大学大学院工学研究科 准教授）
佐々木一英（国立研究開発法人土木研究所 水工研究グループ長）
角 哲也（京都大学防災研究所水資源環境研究センター 教授） 欠席
鄭 小平（立命館大学経済学部 教授）
◎深川良一（立命館大学理工学部 教授）
◎印は委員長（50音順・敬称略）

4. 議事概要：

委員会は委員5名中4名の出席により、事務局から大戸川ダム建設事業、丹生ダム建設事業、川上ダム建設事業、天ヶ瀬ダム再開発事業の実施状況、コスト縮減策等について説明を行い、適切に行われていることを委員に確認して頂いた。

尚、各ダム建設事業に関する個別意見及び助言は次のとおりである。

<大戸川ダム建設事業について>

- ・現地の状況を踏まえ、きめ細かなコスト縮減を継続すること。
- ・ダム検証における方針の決定後は、今後の事業展開を見据えたうえで、適切な事業費管理に努めること。

<丹生ダム建設事業について>

- ・ダム事業の中止の方針決定がされたため、今後の本委員会での扱いについて検討を行うこと。

<川上ダム建設事業について>

- ・今後は、ダム本体工事着工を含めた工程管理を適切に行うとともに、引き続きコストの縮減、事業費管理に努めること。

<天ヶ瀬ダム再開発事業について>

- ・コスト縮減に努めるとともに、コスト増加項目のF0破砕帯対策等については引き続き検討を進め、その結果を報告すること。

以上